



議会閉会中も案件の審査・調査を行う委員会。その活動内容をお知らせします。

総務文教

地域連携交流施設を視察

■4月21日開催

町内業者の契約状況
平成20年度の入札総件数は29件中、17件を町内業者が受注。平成21年度は41件中、16件とやや減少した。

地域連携交流施設の視察
この施設は、県立東はりま特別支援学校と地域住民が、連携と交流を深めるための学校施設。1階は、事務室、地域活動

室、図書室（多目的）、2階は作業室、会議室などで、エレベーターも設置されている。

■5月10日開催

中学校給食の進捗状況
播磨中学校の給食施設は、鉄筋コンクリート3階建て。
①建築面積1150・85㎡
②主要設備11昇降機、エアコンなど
③工期限11平成22年11月30日まで。

南中学校の給食施設は、4階建てのほかは播磨中学校とほぼ同等。

小中学校施設改修等整備計画
平成21年度に全小中学校施設の改修が必要な個所の調査を実施。改修工事は、2棟ずつで年4、5億円程度が必要となる。

学力テスト

平成22年度は、抽出調査に本町は1校が参加。調査対象外の学校は、同一の問題の提供を受けて利用している。

建設水道

主要事業の竣工現場へ

■3月24日開催

平成21年度内に竣工した現場を調査した。

①新島中央公園トイレ

の新設。女性用トイレで防犯対策の必要性を指摘。

立ち入り禁止を要望。
③野添であい公園遊具の新設。肩のストレッチ器具付属の金属性円盤プレートに防音対策を要望。
④第3浄水場自家発電設備の更新。引き渡し前の試運転時に発生した操作ミスの再発防止を確認。

■4月16日開催

**主要事業の調査
土木グループ**

次の事業について説明を受けた。

- ①古宮地区の水路（漁港の北側、住吉神社の間）改修
- ②喜瀬川、水田川の道路橋とふるさと橋を合わせた15橋の長寿命化（50年

- 程度）計画の策定
- ③町道三子五反田北線の舗装工事
- ④町道土山新島線の歩道切り下げ工事
- ⑤大中踏切道の拡幅（有効9m幅を確保）
- ⑥石ヶ池公園で健康遊具3基の設置
- ⑦町道三子古田線の道路改良事業（サンシテイ本荘東側の歩道と車道部を

拡幅）など。
都市計画グループ

4月27日告示予定の古宮地区の地区計画について概要を聞いた。
地区のルールをつくり建築や宅地造成などを規制・誘導し、地区にふさわしいまちづくりを実現させるもの。計画を守った人を保護するため条例に罰則規定も含まれる。



▲JR土山駅南側の公園「はりまガーデン プラザ」と歩道の設置状況を調査

民生生活

新型インフル対策を確認

■3月3日開催

新型インフルエンザ対策行動計画

この計画は今年2月10日に策定され、基本方針、発生段階の設定、発生段階別の対応を記載。

- 主な内容**
- ①行動の実施
 - ②流行規模
 - ③対策の基本方針
 - ④推進の体制
 - ⑤発生段階別の対応

■3月26日開催

ごみ処理広域化
東播磨海広域行政協議会ではごみ処理の広域化を検討し、2市2町のごみ処理広域化実現可能性調査を実施する。

■3月26日開催

播磨町まちをきれいにする条例案
今年9月までにこの条例に対する町の意見の提示を受け、12月議会で条例案の議決を目指す。

■4月23日開催

平成22年度主要事業
こども医療費助成制度は、県の制度として平成27年3月までの5年間実施し、小学4年から中学3年生までが対象。

防災行政無線更新事業は、早期にデジタル系に移行との総務省の方針を受けて無線設備の更新を行う。

そのほか、播磨町地域自立支援協議会や子どもを守るネットワーク、加古郡広域シルバー人材センターについて報告を受けた。



▲町の新型インフルエンザ対策行動計画書（写真右側）



▲県立東はりま特別支援学校敷地内に建設された地域連携交流施設